



市町村アカデミーかえる叢書 VOL.1

地域活性化の 新戦略

市町村アカデミー監修





日文 701650813

152088

市町村アカデミーかえる叢書 VOLUME 1

地域活性化の 新戦略

市町村アカデミー監修



地域活性化の新戦略

——市町村アカデミーかえる叢書 Vol.1——

平成3年2月25日 初版発行

平成14年2月25日 8版発行

監 修 市町村アカデミー

発 行 株式会社 きょうせい

本 社 東京都中央区銀座7の4の12 (〒104-0061)

本 部 東京都杉並区荻窪4の30の16 (〒167-8088)

電話 編集 03-5349-6616

営業 03-5349-6666

URL: <http://www.gyosei.co.jp>

印刷・発行 行政学会印刷所(H)

製本・一色製本 俣

乱丁、落丁本はおとりかえします。

© 1991 Printed in Japan

ISBN 4-324-02583-5 (5103585-00-000)

〔かえる叢書1〕

序

市町村アカデミー（市町村職員中央研修所）は、最近における社会経済情勢の急激な変化に対応しようとする全国の市町村からの強い要請に応え、高度で魅力ある研修を行うことにより、地域人材育成のための中央研修機関としての役割を着実に果たしつつあります。

昭和六二年一〇月に開講して以来、市町村アカデミーで研修を受講した市町村職員等の総数は、平成二年度末で約一万四、〇〇〇人に達し、この間にお迎えした講師の方々は、大学教授、中央官庁の行政官に加え、地方自治体の首長、民間企業の役職員、弁護士、評論家など幅広い分野にわたっております。

中央の最先端の情報や地域の実践的な情報の提供を大きな眼目として実施されている研修への受講希望者は年々増加しており、最近では、なかなか希望に応じきれないような状況もみられるようになってきました。

この「市町村アカデミーかえる叢書」は、今まで市町村アカデミーにおいて実施された講義などの要点をとりまとめ一冊の本とし、研修受講者にとっては有用な参考書となるように、また、研修を受講する機会のない方々にとつては自己研修のための教科書としての役割を果たすことができるように企画したものです。

市町村アカデミーの英語名 (Japan Academy for Municipal Personnel) の略称はJAMPです。日本語の読み方としてはJump＝ジャンプにも通じますので、柳の枝にジャンプする「かえる」を、市町村アカデミーのキャラクターとしています。本書を、明日へ向かっての大きな跳躍のために広く愛用していただければ幸いです。

平成三年二月

市町村アカデミー学長

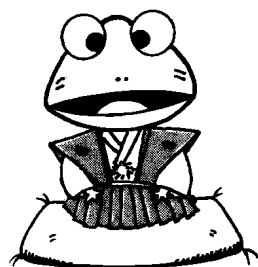
矢野 浩一 郎

はしき

全国から集まった研修生の皆さんは、この講義をもう一度聞きたい、もっと時間があればとか、仲間にも聞かせたいといった感想を、アンケートに残して市町村アカデミーを去って行きます。

幕張メッセで有名な千葉市幕張新都心の一角に建てられた全寮制の市町村アカデミーは、最長でも一〇日間という短期間に、集中的に実務的な研修を実施しています。講義の内容は、専門的で密度が濃く、多彩であるのが特色です。

その講義を、できるだけ生のままで本にして提示したいというのが監修担当者としての本音です。同時に、一つのコースの研修が一冊の本にまとまっていて、読みやすいというのも大変重要なことです。この矛盾した二つの要請を両立させるため、やむなく講義のエッセンスだけを集録することとさせていただきます。



また、ここに集録しました内容は、実際に行われた研修コースから抜粋しておりますので、他の時期に実施された同一名称の研修コースの講師陣とは必ずしも一致するものではありません。それぞれにすばらしい講義が行われており、すべてを御紹介したい気持ちでいっぱいですが、この点は特に御容赦願いたいと存じます。

本書は「市町村アカデミーかえる叢書」としてシリーズで発刊いたしておりますので、続けて御愛読いただくようお願いいたしますとともに、読者諸氏の御意見、御感想を頂戴いただければ幸いに存じます。

平成三年二月

市町村アカデミー教授・研修部長

阿部 孝夫

——市町村アカデミー——
かえる叢書
vol.1
——

地域活性化の新戦略／目次

1 イベントと地域振興……………1

どうせやるなら日本一 ④

構想は大胆、実施は緻密 ⑨

何のため、誰のため ⑩

柔軟に反応——テーマまで ⑭

行政主導が成功の原因 ⑰

食はイベントの脇役 ⑱

立場の逆転が失敗の原因 ⑳

待ち時間を楽しむ ㉒

苦情はすぐに処理 ㉔

- 成功のための三つの原則 ②⑦
イベントの成功とは ③①
庁内の体制づくり ③④
イメージアップは成功したか ③⑥
おわりに ③⑨

2 ふるさと創生と地域の振興

.....41

- ふるさと創生の意味 ④③
地域アイデンティティとイメージアップ ④⑦
一村一品、日本一づくり ⑤②

有名になる——その効果、利点 ⑤⑥

新しい産業おこし ⑤⑨

都市と農村との連携 ⑥⑥

イベントの効果と留意点 ⑦⑦

3 リゾート法施行後の課題……………

75

リゾートとは ⑦⑦

今なぜリゾートなのか ⑧⑦

リゾートの承認 ⑧④

承認されたリゾートの状況 ⑨⑨

個性的で魅力あるリゾートへ ⑩

4	リゾートと地域の活性化	115
---	-------------	-----

地域の活性化とは何か ⑪

観光発生の変化とリゾート ⑫

5	地域イメージ論	133
---	---------	-----

地域イメージ戦略の重要性 135

現在のイメージを形成したもの 142

企業のイメージ戦略に学ぶ 145

地域イメージの更新 150

イメージ戦略の着眼点 153

6 多様化する食生活への対応

.....

159

有望な食品市場 161

新しい食生活五つの潮流 164

新時代を売るための五つのキーワード 177

4 Kの変動期 183

貴族化の時代 185

明治維新より大きい変動期 187

日本の歴史は後進国の歴史 190

今なお続く後進国病 194

先進国への転換 196

オリジナリティの重要性 199

変革の時代の人材像 205

たまたまりーダーの出現 207

本当の仕掛人とは ㉑

8 我がまちの地域づくり 217

町役場に就職 ㉑ 219

町長選挙に当選 ㉒ 225

町の観光政策 ㉓ 230

9 北九州市の活性化スペースワールド 239

北九州市のおいたち 241

工業の衰退 243

ルネッサンス構想 246

スペースワールドへの取組み 248

スペースワールドの経済効果 259

これからの課題 264

イベントと地域振興

自治省行政局振興課長
市町村アカデミー教授

篠田伸夫
阿部孝夫